

令和元年度 文化庁

「文化芸術による子供育成総合事業—コミュニケーション能力向上事業—」 NPO 法人等提案型

教員アンケート集計・児童感想まとめ



<実施校>

- 大阪府堺市立八上小学校 …p3
- 大阪府堺市立東陶器小学校 …p4
- 大阪府堺市立大仙西小学校 …p7
- 沖縄県西原町立西原東小学校 …p9
- 沖縄県宮古島市立伊良部島中学校 …p12
- 沖縄県宜野湾市普天間小学校 …p15
- 沖縄県竹富町立上原小学校 …p16
- 滋賀大学教育学部附属特別支援学校 …p18
- 滋賀県大津市立南郷中学校 …p19

コーディネート:NPO 法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク(JCDN)

〒600-8092 京都市下京区神明町 241 オパス四条 503

TEL 075-361-4685 FAX 075-361-6225

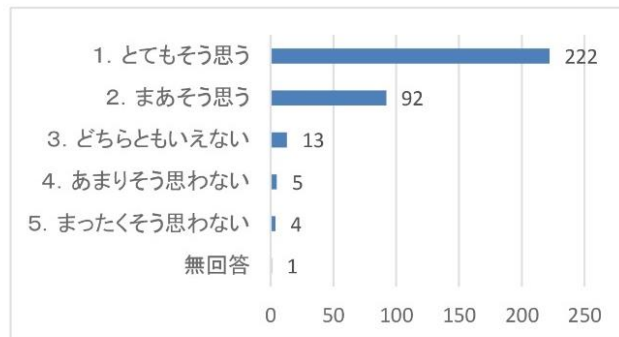
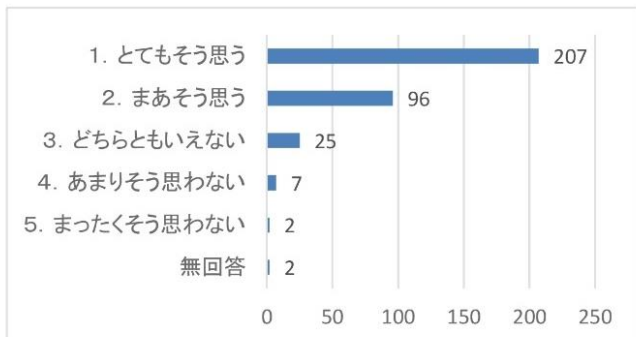
E-mail jcdn@jcdn.org URL <http://www.jcdn.org/>

【児童アンケート】 回収 339枚（男170, 女165, 無回答4/合計9校中、回収できた学校のみ）

質問 ダンスのワークショップに参加してみて、どうでしたか？

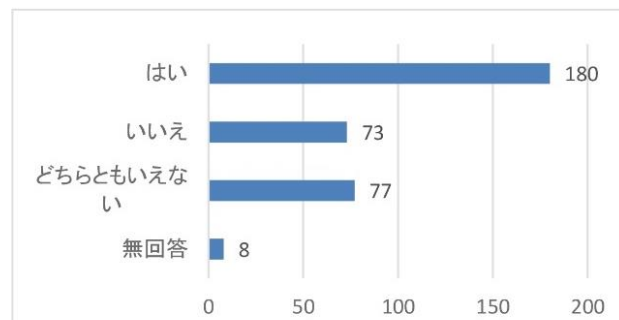
1) 満足しましたか？

2) 楽しかったですか？

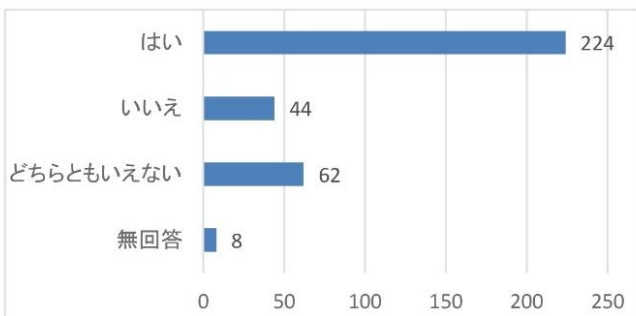


3) 説明は分かりやすかったですか？

4) いつもと違う友達の様子を見つけましたか？



5) また参加してみたいですか？

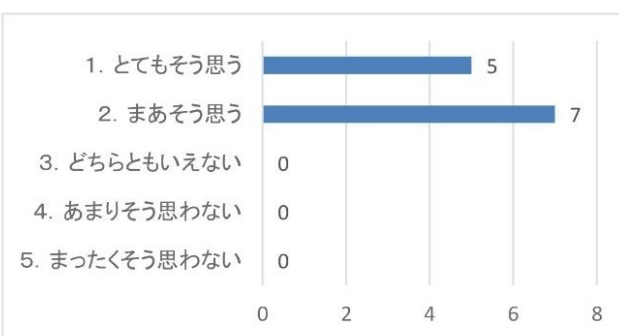


【教員アンケート】 回収 12枚（男5, 女7, /合計9校中、回収できた学校のみ）

質問① 児童の様子について、下記の項目に1～5段階でお答えください。

1) 子供たちの豊かな自己表現がみられた。

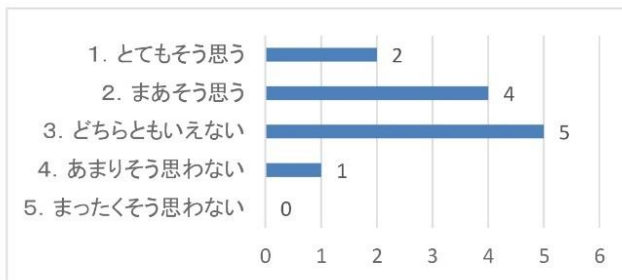
2) 普段に比べて、子どもたちが自発的に参加していた。



3) 自分の行動や発言に自信を持つようになった。



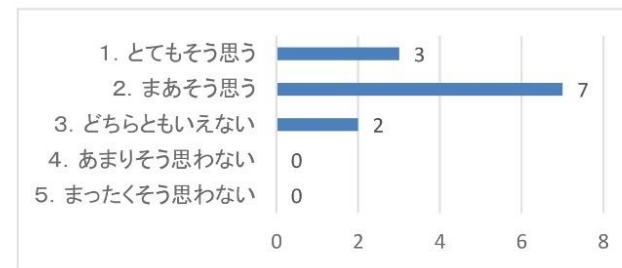
4) クラスの中で、子どもたちの関係性が変化した。



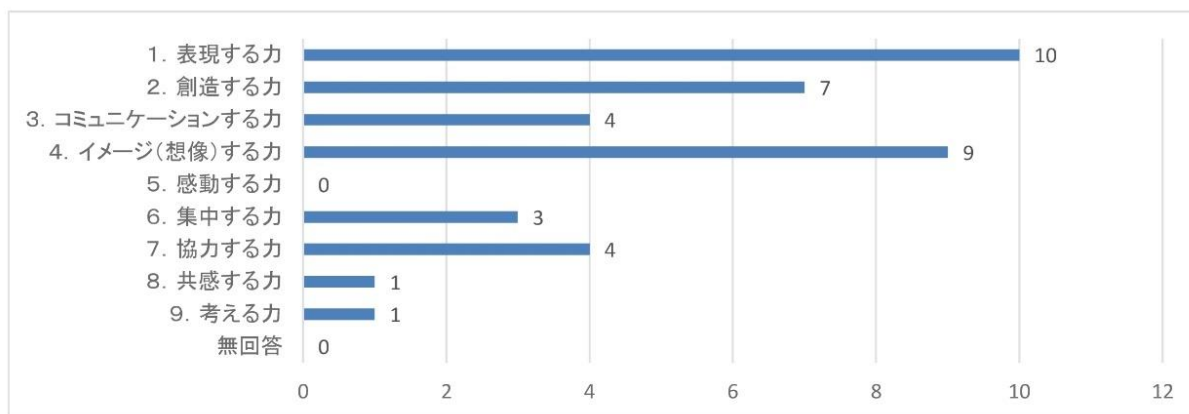
5) 以前より協調性が生まれた。



6) 今まで知らなかった友達の良さや特徴を発見した。

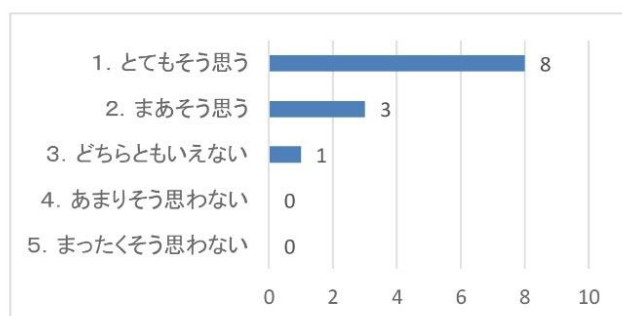
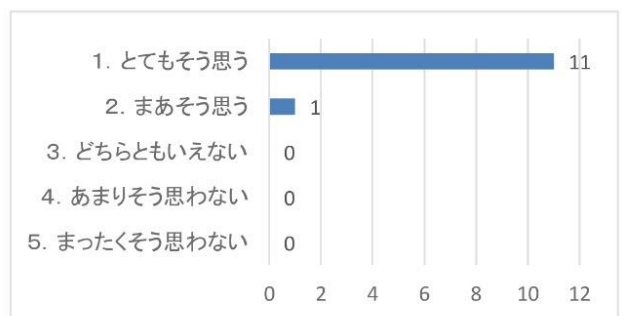


質問② このワークショップが、児童生徒のどのような能力を育むことに効果が高いと思いましたか
(下記の中から当てはまるもの上位3つに○をつけてください)

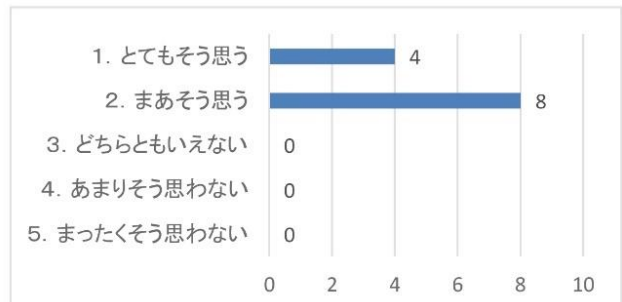


質問③ 先生ご自身について、下記の項目に1～5段階でお答えください。

1) 普段の授業に活かすためのヒントを得ることができた 2) いままで知らなかった子供たちの新たな面を発見した。



3) 今後のクラス運営に役に立つことを得た。



4) どのくらいの頻度で行えば定着すると思いますか。



【堺市立八上小学校 廣岡あかね教諭(2年)】

プロのダンサーが出てきた瞬間、子どもたちは夢中になっていた。その後も、ダンサーの模倣をすることにも夢中になっていた。教師ではできない動き・体の各部位を器用に動かす動きができるようになった。動物になりきったり、オノマトペを体で表したりする活動でも、ダンサーさんの肯定的な言葉かけにより子どもたちの動きはどんどんよくなっていった。観る活動も十分にあり、低学年なりにいろいろな友だちの動きを観て感想を言うことができた。子どものふりかえりからも「マネをするのが楽しかった」「みんなの動きはいろいろあった」「みんなでできたことが楽しかった」と、ダンスや表現することの楽しさを感じられたことが分かる。普段、みんなと同じようにすべての活動を行うことが難しい子も、最初から最後まで取り組むことができた。

私自身も、ダンサーに2回授業をしていただき、その後担任で2回授業、最後にダンサーと1回授業という形で行った。そうすることでダンサーの意識していることや指導技術を学ぶことができた。

※アンケートの回答が多忙のため届かなかった。代わりに担当教諭から後日届いた振り返りのコメントを記す。

1. 実施した学校について

◆全児童生徒数 668 名 ◆全クラス数 24 クラス ◆全教員数 37 名

2. 実施した学級について

◆学年 6 年 ◆男女比 男子: 48 名 女子: 30 名

◆特徴や雰囲気

楽しいことが大好きで明るく元気な男の子が多い。表現力が豊かにある。学年全員仲が良い。

3. この事業に応募した動機やきっかけをお聞かせください。

これまでに、「表現運動」という体育の領域を体育大会のダンスでしか、経験したことない子どもたちだったので、自分で動きを「創作」することを経験してほしかったため。また、プロのダンサーに教えてもらう機会もあまりないことなので、子どもたちにとって、素敵な経験になると思い応募した。

4. この事業を実施してどうでしたか？（児童の様子について）

4-1 自由にお答えください。

- ・ワークショップが終わってからも、教室でコンテンポラリーダンスの話をしていました。
- ・表現力豊かな子どもたちにとって、ほんとにいい事業に参加できたと感じる。それがわかるのは、子どもたちが毎週の事業を楽しみにしていたこと。男女の関わりであったり、グループでの創作を行ったり、普段行えていないことがチャレンジできたことはよかったと思う。算数や国語など教室の授業で輝きにくい子が、輝けたことはほんとにすばらしかった。
- ・今まで表現運動に積極的に取り組むことができていなかったもので、子どもたちにとって今回の活動は新鮮で興味深く、楽しんで取り組んでいたと思います。

4-2 下記の項目に 1～5 段階でお答えください。

(1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.まったくそう思わない)

- 子供たちの豊かな自己表現がみられた。(1【2 名】,2【1 名】)
- 普段に比べて、子どもたちが自発的に参加していた。(2【3 名】)
- 子供たちが、自分の行動や発言に自信を持つようになった。(2【2 名】,3【1 名】)
- クラスの中で、子どもたちの関係性が変化した。(2【1 名】,3【2 名】)
- 以前より協調性が生まれた。(2【3 名】)
- 今まで知らなかった友達の良さや特徴を発見した。(1【1 名】,2【2 名】)

4-3 このワークショップ(ダンスアーティストによる授業)が、児童生徒のどのような能力を育むことに効果が高いと思われましたか？（下記の中から当てはまるもの上位 3 つに○をつけてください）

1. 表現する力(3 名)
2. 創造する力(2 名)
3. コミュニケーションする力
4. イメージ(想像)する力(3 名)
5. 感動する力
6. 集中する力
7. 協力する力(1 名)
8. 共感する力
9. 考える力

5. この事業を実施してどうでしたか？(先生ご自身について)

5-1 自由にお答えください。

- ・子どもたちが、楽しそうに取り組んでいたのが全てだと思いました。たくさんの笑顔を見ることができて本当に良かったです。
- ・自分自身、表現運動の指導の仕方について、とても勉強になった。また、今まで子どもの見たことのない一面も見ることができてとてもよかったと感じる。子どもたちが今回のダンスの事業のおかげで大きく成長させてもらいありがたく感じる。
- ・子どもたちと一緒に楽しく活動させていただきました。今後、自分でも取り組めそうな活動も多く、勉強になりました。

5-2 下記の項目に1～5段階でお答えください。

(1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.まったくそう思わない)

- ダンスアーティストの考えやワークショップ方法を知ること、普段の授業に活かすためのヒントを得ることができた。(1【2名】、2【1名】)
- いままで知らなかった子供たちの新たな面を発見した。(1【2名】、2【1名】)
- 今後のクラスの運営に役に立つことを得た。(1【1名】、2【2名】)

5-3 問3-3でお答えいただいたことが、どのくらいの頻度で行えば定着すると思いますか。

1. 週に1回(2名) 2. 隔週に1回(1名) 3. 月に1回 4. 学期ごとに1回 5. 半年に1回
6. 1年に1回

6. 本事業が発展するためのアドバイスがあれば、お書きください。

- ・コンテポラリーダンスについて、もっと知る機会があればよいと思う。実際まだまだブレイクダンスやヒップホップダンスに比べたら認知度は低いので、何かしらで知る機会が増えるといいなと思った。また、表現運動や表現遊びの領域ととても近いものがあるので、どんどん体育の活動に取り入れるようにしていけばよいと思う。

7. アーティスト、又はJCDNへのご意見・ご感想をお書き下さい。

- ・子どもたちのために、お忙しい中時間をさいていただきありがとうございました。
- ・ほんとにすてきな経験をさせていただいてありがとうございました。
- ・楽しい活動をありがとうございました。子どもたちのいきいきとした表情を見て、とても充実した時間だったのだと感じました。なかなか表現運動ができていなかったですが、今回の活動を参考に、今後の授業にも取り入れていきたいと思いました。ありがとうございました。

回答者名:鈴川 修平、太田 良平、西田 あかね(堺市立東陶器小学校)

◆性別

男	46
女	28

◆ダンスのワークショップにしてみても、どうでしたか？5段階で○をつけてください。

(1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.まったくそう思わない)

一満足しましたか？

1	67 人	2	5 人	3	2 人	4	0 人	5	0 人
---	------	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----

一楽しかったですか？

1	67 人	2	6 人	3	1 人	4	0 人	5	0 人
---	------	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----

一説明はわかりやすかったですか？

1	49 人	2	22 人	3	2 人	4	1 人	5	0 人
---	------	---	------	---	-----	---	-----	---	-----

◆いつもと違う友達の様子を見つけましたか？

はい	48 人	いいえ	9 人	どちらでもない	14 人
----	------	-----	-----	---------	------

◆また参加してみたいですか？

はい	61 人	いいえ	9 人	どちらでもない	2 人
----	------	-----	-----	---------	-----

◆ダンスに参加して、発見したことをひとつ教えてください。

- ・想像していたダンスとちがって、今回で「これがダンスだな」と思った。
- ・コンテンポラリーダンスは身近にあると思った。 ・ふだんちがう友達がたくさんいて、とてもおもしろかった。
- ・友達をよく観察して合わせることなどがとても大切だと思った。
- ・自由な体を見つけることができた。 ・友達のちがう姿を見れてよかった。
- ・表情をかたくしたらおどりにくかった。 ・いつものない動きを発見できた。
- ・みんな、こんなにいいアイデアをもっているんだなと思った。
- ・ふだん学校にいても分からない事があると思うけど、そこでみんなと「かかわりあって」色々知れてよかった。
- ・楽しくてはまった。 ・こんなダンスがあったなんて知らなかった。
- ・いつもとはちがう動きで動くとき今まで気づかなかったことを発見することができる。
- ・目をつぶっていても呼吸がちゃんとそろう。 ・リズムにのると恥ずかしくない。
- ・自分が前に出ても、恥ずかしくなくなった。 ・いつもと違う感情を味わえた気がした。

◆感想を自由に書いてください。

- ・コンテンポラリーダンスはちょっと変だけど、とても楽しかった。
- ・体をすべて使ってダンスをすることはとても楽しかった。これからも体をすべて使って表現していきたい。
- ・ダンスが好きになった。
- ・とても楽しくてあの人たちのダンスが見たい。
- ・運動会とかだと決まってるけど、コンテンポラリーダンスは自由で楽しい。
- ・体を動かすのはとても楽しくて自分で考えてダンスをするっていうのが楽しかった。
- ・ダンスをしているときにストレスがなくなっている感じがしました。

1. 実施した学校について

◆全児童生徒数 128名 ◆全クラス数 6クラス ◆全教員数 23名

2. 実施した学級について

◆学年 5年 ◆男女比 男子: 9名 女子: 7名

◆特徴や雰囲気

素直な気持ちをもった児童が多い。初めてのことに對して不安感をもつことが多い。

3. この事業に応募した動機やきっかけをお聞かせください。

家庭の事情などにより、新しい物事に挑戦する機会などが少ない。本物に触れることで、憧れや目標を持つきっかけになってほしいと思うと同時に、新たな自分の発見につなげてほしいと思った。

4. この事業を実施してどうでしたか？(児童の様子について)

4-1 自由にお答えください。

- ・回を重ねるごとに、安心して取り組んでいる様子が伝わってきました。子どもたちのつぶやきでは、「おれダンスとかそういうの苦手やから最初いややったけどこれはおもしろいわ～」といったものもあり、心を開放して楽しんでいることが分かりました。
- ・ふだん教室では見られないような姿をたくさん見ることができました。また、本物のダンサーさんと出会えたことや、初めてのことに挑戦することで、将来につながると思いました。

4-2 下記の項目に1～5段階でお答えください。

(1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.まったくそう思わない)

- 子供たちの豊かな自己表現がみられた。(1【1名】、2【1名】)
- 普段に比べて、子どもたちが自発的に参加していた。(2【2名】)
- 子供たちが、自分の行動や発言に自信を持つようになった。(2【1名】、3【1名】)
- クラスの中で、子どもたちの関係性が変化した。(3【1名】、4【1名】)
- 以前より協調性が生まれた。(3【2名】)
- 今まで知らなかった友達の良さや特徴を発見した。(2【1名】、3【1名】)

4-3 このワークショップ(ダンスアーティストによる授業)が、児童生徒のどのような能力を育むことに効果が高いと思われましたか？(下記の中から当てはまるもの上位3つに○をつけてください)

1. 表現する力(1)
2. 創造する力(2)
3. コミュニケーションする力
4. イメージ(想像)する力(2)
5. 感動する力
6. 集中する力(1)
7. 協力する力
8. 共感する力
9. 考える力

5. この事業を実施してどうでしたか？(先生ご自身について)

5-1 自由にお答えください。

- ・最初の打ち合わせを綿密にさせていただけたことで、コンテンポラリーダンスのおおまかな流れや定義を理解することができた状態で参加できました。もし、“こうあるべきなのかな？”という考えに凝り固まっていた状態だと、私自身自由に動き回ることが難しかったと思います。それでいいんだよ、好きに動いていいんだよ、というこ

とを、私の動きやつぶやきによって子どもたちに伝えていくんだ、と考えながら動いていましたが、子どもたちがほぐれていくにつれてこちらが子どもたちをの真似をしてみたり、付け加えたりして協調しながら自由に動いていることに気付きました。

・指導者の立場として、「こうやって関係を作っていくのだ」など、子どもたちが心を開いていく姿を見て、たくさんのことを学ばせていただきました。改めて、学級として1つのことを作り上げるすばらしさを感じることができました。

5-2 下記の項目に1～5段階でお答えください。

(1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.まったくそう思わない)

●ダンスアーティストの考えやワークショップ方法を知ること、普段の授業に活かすためのヒントを得ることができた。 (1【2名】)

●いままで知らなかった子供たちの新たな面を発見した。 (2【1名】、3【1名】)

●今後のクラスの運営に役に立つことを得た。 (2【2名】)

5-3 問3-3でお答えいただいたことが、どのくらいの頻度で行えば定着すると思いますか。

1. 週に1回 2. 隔週に一回(1) 3. 月に1回(1) 4. 学期ごとに1回 5. 半年に1回 6. 1年に1回

6. 本事業が発展するためのアドバイスがあれば、お書きください。

なし

7. アーティスト、又はJCDNへのご意見・ご感想をお書き下さい。

・漫才のようなかけあいを変えて、とても楽しい雰囲気に進めてくださったおかげですぐに気持ちがほぐれてきました。(私自身はほぐれましたが、子どもたちがほぐれるための懸け橋になろうと思うと緊張してなりませんでした。)答えを求められずに素直に考えて動き回れる時間があるっていいなあ、ほっとするなあ、と思いました。ダンスの時間でなくとも、そんな時間をどうにかつくれるか、これから考えてみたいと思いました。

・事前にしっかりと打ち合わせをして「いただき、学級の特性に応じた活動をしていただき、安心して取り組むことができました。ありがとうございました。」

回答者名:鎌田奏、馬場崎博之(堺市立大仙西小学校)

1. 実施した学校について

◆全児童生徒数 98 名 ◆全クラス数 3 クラス ◆全教員数 102 名

2. 実施した学級について

◆学年 1 年 ◆男女比 男子: 17 名 女子: 16 名

◆特徴や雰囲気

元気があり意欲的。素直で明るく活発な子どもが多い。男子にエネルギーの強い子どもが多い。

3. この事業に応募した動機やきっかけをお聞かせください。

日頃、子どもたちの表現するエネルギーをもっと伸ばしてあげたいと思っていたので、この機会を活用できないかと応募した。身体を使ったダンスを通して、言葉とは違うコミュニケーションのとり方や創造する楽しさを感じ、味わせたかった。子どもたちの表現力、コミュニケーション力を育成するため。

4. この事業を実施してどうでしたか？（児童の様子について）

4-1 自由にお答えください。

解放され、自分のに没頭したり、動くことを楽しんだりしていた。恥ずかしくてなかなか動けない児童も友だちの動きを見たり、自分なりの楽しみ方で参加できていた。ダンスをする楽しさ、喜びを味わっていた。特にジャンベ(太鼓)に合わせることでリズムをつかみやすかったようである。皆で心をひとつにして作品を表現することで、達成感を味わっている様子だった。子どもたちが生き生きと活動し、楽しそうに参加していたのでうれしかったです。

4-2 下記の項目に 1～5 段階でお答えください。

(1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.まったくそう思わない)

- 子供たちの豊かな自己表現がみられた。(1【2 名】,2【1 名】)
- 普段に比べて、子どもたちが自発的に参加していた。(1【2 名】,2【1 名】)
- 子供たちが、自分の行動や発言に自信を持つようになった。(1【1 名】,2【2 名】)
- クラスの中で、子どもたちの関係性が変化した。(1【1 名】,2【2 名】)
- 以前より協調性が生まれた。(1【2 名】,2【1 名】)
- 今まで知らなかった友達の良さや特徴を発見した。(1【1 名】,2【2 名】)

4-3 このワークショップ(ダンスアーティストによる授業)が、児童生徒のどのような能力を育むことに効果が高いと思いましたか？（下記の中から当てはまるもの上位 3 つに○をつけてください）

1. 表現する力(2 名) 2. 創造する力 3. コミュニケーションする力(1 名)
4. イメージ(想像)する力(2 名) 5. 感動する力 6. 集中する力(1 名) 7. 協力する力(2 名)
8. 共感する力 9. 考える力(1 名)

5. この事業を実施してどうでしたか？（先生ご自身について）

5-1 自由にお答えください。

- ・自分の考えや思いを体で表現する楽しさを味わう様子が見られてよかった。私も一緒に体を動かしてよかった。（大学で創作舞踊クラブで楽しかったことを思い出せてうれしかった。）
- ・今までに経験したことがない取組だったので感激した。（個人的にもやってみたい！と思ったほど）
- ・3日間があつという間に過ぎた。緊張しながらも自分の番がくるとぐいっとがんばる子どもたちの姿に心が熱くなった。やられるのではなく、やりたいから、楽しいからやっているという充実感が感じられ、本当によかった。

5-2 下記の項目に1～5段階でお答えください。

（1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.まったくそう思わない）

- ダンスアーティストの考えやワークショップ方法を知ること、普段の授業に活かすためのヒントを得ることができた。（1【3名】）
- いままで知らなかった子供たちの新たな面を発見した。（1【2名】、2【1名】）
- 今後のクラスの運営に役に立つことを得た。（1【2名】、2【1名】）

5-3 問3-3でお答えいただいたことが、どのくらいの頻度で行えば定着すると思いますか。

1. 週に1回 2. 隔週に一回(3名) 3. 月に1回 4. 学期ごとに1回 5. 半年に1回 6. 1年に1回

6. 本事業が発展するためのアドバイスがあれば、お書きください。

- ・素晴らしい事業だと思う。今回、地元のダンサーやミュージシャンの方々にも来てもらい、身近にこんな素敵な方たちがいることに感動しました。欲をいうなら、マニシアさんのようなファシリテーターが何名がいらっしゃると広がっていただけるのかなと。
- ・文科省と連携して教育課程に位置づける。（体育の表現活動など）
- ・体育館を3日間確保するのが他学年の体育学習との兼ね合いで難しかったので、2日間だと確保しやすいかもしれません。

7. アーティスト、又はJCDNへのご意見・ご感想をお書き下さい。

- ・3日間のご指導に心より感謝します。
- ・今回はとても良い経験をさせていただきました。固定観念を破る(良い意味)ことができたように思います。こうした活動を少しずつでもいいので普及させてほしいと願います。
- ・ダンサーの身体の美しさ、かっこよさ、ノンバーバルの力強さは圧倒的でした。みなさんが子どもたちを丸ごと受けとめてくださったので、どの子もみんな自分らしくその場にいられたのだと思います。これからの教育活動への示唆をたくさん頂きました。本当にありがとうございます！来年もまたぜひ！！

回答者名：下地昌代、大城悦子、金城桃子（西原町立西原東小学校）

◆性別

男	46
女	41

◆ダンスのワークショップにしてみても、どうでしたか？5段階で○をつけてください。

(1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.まったくそう思わない)

一満足しましたか？

1	67 人	2	17 人	3	5 人	4	0 人	5	0 人
---	------	---	------	---	-----	---	-----	---	-----

一楽しかったですか？

1	70 人	2	14 人	3	3 人	4	1 人	5	2 人
---	------	---	------	---	-----	---	-----	---	-----

一説明はわかりやすかったですか？

1	71 人	2	12 人	3	4 人	4	1 人	5	1 人
---	------	---	------	---	-----	---	-----	---	-----

◆いつもと違う友達の様子を見つけましたか？

はい	46 人	いいえ	30 人	どちらでもない	11 人
----	------	-----	------	---------	------

◆また参加してみたいですか？

はい	72 人	いいえ	9 人	どちらでもない	7 人
----	------	-----	-----	---------	-----

◆ダンスに参加して、発見したことをひとつ教えてください。

- ・からだをつかって色んな動きができた。
- ・友達と一緒に色んな動きをして楽しかった。
- ・ダンスがこんなに楽しいと思わなかった。
- ・ロボットの動きがおもしろかった。
- ・みんなのからだってそんなに動くんだね。
- ・とまってもどこかは動くってわかった。
- ・太鼓の音が色んな音にかわっていたのを発見した。
- ・ダンサーと踊ったらかわりました。
- ・自分がこんな動きができるとは思わなかった。
- ・気持ちよくダンスがいっぱいできてよかった。
- ・朝顔の種をからだですると思っていなかったけどできました。
- ・いきいきとダンスを学べたこと。
- ・ダンスの先生の説明とか教え方がおもしろかったです。

◆感想を自由に書いてください。

- ・楽しかったのでまたやりたい。
- ・1年生みんなでダンスをして楽しかった。
- ・いろんな動きとかをしてじょうずになった。
- ・いろんな動きをしたり動きやすいから楽しかったです。
- ・いろんな動きが見れてすごかった。
- ・太鼓の音はハワイにいるときの音楽みたいですっきりする音楽だった。
- ・ダンスが学校でいちばん楽しかった。
- ・ダンスはからだにも大切なことがあるのだと思った。
- ・ダンスの先生にもう一回会いたい。
- ・ダンスの楽しさがわかった。

1. 実施した学校について

◆全児童生徒数 37 名 ◆全クラス数 3 クラス ◆全教員数 15 名

2. 実施した学級について

◆学年 1 年 ◆男女比 男子: 11 名 女子: 26 名

◆特徴や雰囲気

元気があり明るい雰囲気のクラス、学年。しかし、自発的な生徒は少なく、自分の意見や考えを人前で発表したりする生徒は少ないため積極性に欠ける。人間関係は良好であるが、生徒同士のトラブルも少なくない。

3. この事業に応募した動機やきっかけをお聞かせください。

昨年度も応募し、本事業を通して、生徒のコミュニケーション能力や人間関係、自発性等の向上(生徒の変容)がみられ、とても有意義な体験活動になったのがきっかけです。

4. この事業を実施してどうでしたか？(児童の様子について)

4-1 自由にお答えください。

とても充実した体験活動になりました。生徒の変容が見られ、今後の学校生活において大きな効果が期待できます。

4-2 下記の項目に 1～5 段階でお答えください。

(1. とてもそう思う 2. まあそう思う 3. どちらともいえない 4. あまりそう思わない 5. まったくそう思わない)

- 子供たちの豊かな自己表現がみられた。(1)
- 普段に比べて、子どもたちが自発的に参加していた。(1)
- 子供たちが、自分の行動や発言に自信を持つようになった。(1)
- クラスの中で、子どもたちの関係性が変化した。(1)
- 以前より協調性が生まれた。(2)
- 今まで知らなかった友達の良さや特徴を発見した。(2)

4-3 このワークショップ(ダンスアーティストによる授業)が、児童生徒のどのような能力を育むことに効果が高いと思われましたか？(下記の中から当てはまるもの上位 3 つに○をつけてください)

1. 表現する力(1) 2. 創造する力(1) 3. コミュニケーションする力(1)
4. イメージ(想像)する力(1) 5. 感動する力 6. 集中する力 7. 協力する力(1)
8. 共感する力(2) 9. 考える力

5. この事業を実施してどうでしたか？(先生ご自身について)

5-1 自由にお答えください。

本事業はとても生徒に大きな効果をもたらすと感じています。私自身も、創作ダンスの指導が苦手で、大変勉強になっています。講師の方のやり方を勉強して、自分自身の指導力の向上につなげたいと感じています。

5-2 下記の項目に1～5段階でお答えください。

(1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.まったくそう思わない)

- ダンスアーティストの考えやワークショップ方法を知ること、普段の授業に活かすためのヒントを得ることができた。(1)
- いままで知らなかった子供たちの新たな面を発見した。(1)
- 今後のクラスの運営に役に立つことを得た。(1)

5-3 問3-3でお答えいただいたことが、どのくらいの頻度で行えば定着すると思いますか。

1. 週に1回 2. 隔週に一回 3. 月に1回 4. 4 学期ごとに1回 5. 半年に1回 6. 1年に1回

6. 本事業が発展するためのアドバイスがあれば、お書きください。

要望として、事業実施日を、新学期スタート始めに行えると大変助かります。理由として、新しいクラス、学年の人間関係づくり等で効果的だと思います。

7. アーティスト、又はJCDNへのご意見・ご感想をお書き下さい。

昨年同様、大変お忙しいなかご指導くださり本当にありがとうございました。次年度も、ぜひよろしくお願い致します。

回答者名： 國吉 勇多(宮古島市立伊良部島中学校)

◆性別

男	12
女	24

◆ダンスのワークショップにしてみて、どうでしたか？5段階で○をつけてください。

(1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.まったくそう思わない)

ー満足しましたか？

1	22 人	2	9 人	3	4 人	4	1 人	5	0 人
---	------	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----

ー楽しかったですか？

1	23 人	2	10 人	3	1 人	4	1 人	5	0 人
---	------	---	------	---	-----	---	-----	---	-----

ー説明はわかりやすかったですか？

1	24 人	2	11 人	3	1 人	4	0 人	5	0 人
---	------	---	------	---	-----	---	-----	---	-----

◆いつもと違う友達の様子を見つけましたか？

はい	18 人	いいえ	9 人	どちらでもない	9 人
----	------	-----	-----	---------	-----

◆また参加してみたいですか？

はい	26 人	いいえ	3 人	どちらでもない	7 人
----	------	-----	-----	---------	-----

◆ダンスに参加して、発見したことをひとつ教えてください。

- ・からだで表現してる。
- ・ダンスはきついと思っていたけど、実際にやってみたら楽しかった。ダンスの楽しさに気づいた。
- ・体の全部を使うことが分かった。
- ・ダンスはみんなでやると楽しい。
- ・色々なダンスがあること。 ・友達との信頼が深まる。
- ・自分の体がかたくなっていた。
- ・ダンスはみんなが考えたふりつけをつなぎあわせて楽しんで踊れること。
- ・いろんな踊り方があることを知った。
- ・身近なことでダンスができること。

◆感想を自由に書いてください。

- ・また参加したいし、うごきがおもしろかった。
- ・またダンスをやりたい。
- ・いつもとちがうみんなが分かった。
- ・ダンスは得意ではなかったけどダンスを楽しいと感じることができた。
- ・不思議なダンスがあっっておもしろかった。
- ・こんなダンスもあるんだなと思った。
- ・団結力が高まったと思う。
- ・自分たちのアイデアでつくったりしたのがとても楽しかった。
- ・みんなで協力し笑いあっとても楽しかった。

※所定のアンケートの回収ができなかったため、事業後の振り返りコメントと、実施中の子どもの感想を抜粋。

自己表現をあらゆる面から身につけさせるにあたって、小学校教師は指導する範囲が浅く広く全科目を担っています。そこで、プロの指導があると私達教師も子供と一緒に自己表現の方法を学べます。教師は基本、勉強に関すること、社会性を身につけさせる事に関して、指導という面から話し合ったり、書いたりしながら言葉での表現を身につけさせる事は得意だが、体を使って表現させるのは、教師自身も苦手な事と思います。プロの表現、体の使い方、コミュニケーションを学ぶ事で、教師自身の子供達に対する考え方も柔軟になり、子供達自身も心が磨かれると感じます。

2019 年度に本事業を実施させていただきました。一番の感想は、いつもは目立たない子供の引き出し方や見出し方が、体を使った表現で輝きを見せることへの驚きです!! 私達教師がいかにも、一方通行で子供達を観ているか実感しました。教師側からは、いつも目立たない子供をよくぞ見つけて下さり、褒めてもらったとの思いでしたが、アーティストの方との振り返り会で、「毎回、先生方からそのような感想をいただきます」との返事に、教師の見方がほぼみんな同じことに、教師も子供達も、より外部との関わりを増やす必要性を感じました。

沖縄は、本土に比べて、本物の演劇やミュージカル、あらゆる芸術に関わる環境が少なく、また、母子、父子家庭や低所得世帯が多いこともあり、そこまで子供たちに手が行き届かない現状があります。そのため、教育の一環でプロのアーティストが来てくださり、子供たちと関わることは、子供の世界観を広げる機会になります。また、プロのアーティストとの関わりから創作ダンスに取り組むことの過程そのものが、コミュニケーション能力を育むことに繋がっていると思いました。やはり、プロのアーティストの動きや表情、関わり方は教師には持っていない技術です。本物に触れる事はとても大事だと思います。

働き方改革の言われる昨今、プロのアーティストの技を教師に担えと言う事は、相反する動きだと思うし、負担が大きいです。こうした事業の沖縄での継続を切に望みます。

(記: 大山愛美／沖縄県宜野湾市立普天間小学校 教諭)

◆感想を自由に書いてください。

- ・バレエをやっているけどバレエでするようなダンスじゃないからびっくりした。でもおもしろいダンスがいっぱいだったので楽しかった。
- ・運動したり体をおおきくまわしたりするのは好きじゃないけど、一緒に運動してみたら思ったよりじょうずに体を動かせた。
- ・今までと違ったダンスのパターンがいろいろあったのしかった。
- ・家族におしえました。おかあさん、おとうさんがびっくりして「すごいね」と言いました。
- ・またきたらいいのになーとずっと思っています。
- ・ぼくはダンスを教えてもらう前からずっと好きでした。だけど、あんな楽しいダンスはやったこともないのでたのしかった。
- ・またできたら 10 回ぐらいやりたいぐらいダンスがほんとうにほんとうにほんとうにとっても楽しかったです。
- ・わたしは最初はダンスは苦手だったけど、ダンスの先生が一生懸命で、たのしくダンスを教えてくれたので、ダンスが苦手じゃなくなりました。

1. 実施した学校について

◆全児童生徒数 90名 ◆全クラス数 6クラス ◆全教員数 18名

2. 実施した学級について

◆学年 6年 ◆男女比 男子: 9名 女子: 6名

◆特徴や雰囲気

・活発な児童が多い。

3. この事業に応募した動機やきっかけをお聞かせください。

・体を動かすことが好きな児童が多いので、体を動かす様々な活動を経験させたかった。学習発表会で劇に挑戦するので、表現の仕方を学んでほしいと思った。

4. この事業を実施してどうでしたか？(児童の様子について)

4-1 自由にお答えください。

・ワークショップの最初と比べ、最後は体を使って感情を豊かに表現できるようになった。表現の幅が広がったと思った。

4-2 下記の項目に1～5段階でお答えください。

(1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.まったくそう思わない)

- 子供たちの豊かな自己表現がみられた。(1)
- 普段に比べて、子どもたちが自発的に参加していた。(2)
- 子供たちが、自分の行動や発言に自信を持つようになった。(3)
- クラスの中で、子どもたちの関係性が変化した。(2)
- 以前より協調性が生まれた。(2)
- 今まで知らなかった友達の良さや特徴を発見した。(2)

4-3 このワークショップ(ダンスアーティストによる授業)が、児童生徒のどのような能力を育むことに効果が高いと思われましたか？(下記の中から当てはまるもの上位3つに○をつけてください)

1. 表現する力(1) 2. 創造する力(1) 3. コミュニケーションする力 4. イメージ(想像)する力
5. 感動する力 6. 集中する力(1) 7. 協力する力 8. 共感する力 9. 考える力

1. この事業を実施してどうでしたか？(先生ご自身について)

5-1 自由にお答えください。

・子ども達の個性に改めて気づくことができよかったです。難しいワークで一生懸命考えて動く姿が見れました。今回取り組んだワークを自分も授業の中に取り入れたいと思った。

5-2 下記の項目に1～5段階でお答えください。

(1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.まったくそう思わない)

- ダンスアーティストの考えやワークショップ方法を知ること、
普段の授業に活かすためのヒントを得ることができた。(1)
- いままで知らなかった子供たちの新たな面を発見した。(1)
- 今後のクラスの運営に役に立つことを得た。(2)

5-3 問3-3でお答えいただいたことが、どのくらいの頻度で行えば定着すると思いますか。

1. 週に1回 2. 隔週に1回 3. 月に1回 4. 学期ごとに1回 5. 半年に1回 6. 1年に1回

回答者名： 國場 健志(竹富町立上原小学校)

沖縄県竹富町立上原小学校

【児童感想まとめ】(回収:15 枚)

◆性別

男	9
女	6

◆ダンスのワークショップにしてみて、どうでしたか？5段階で○をつけてください。

(1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.まったくそう思わない)
一満足しましたか？

1	6人	2	7人	3	2人	4	0人	5	0人
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

一楽しかったですか？

1	5人	2	9人	3	1人	4	0人	5	0人
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

一説明はわかりやすかったですか？

1	8人	2	6人	3	1人	4	0人	5	0人
---	----	---	----	---	----	---	----	---	----

◆いつもと違う友達の様子を見つけましたか？

はい	6人	いいえ	5人	どちらでもない	3人
----	----	-----	----	---------	----

◆また参加してみたいですか？

はい	7人	いいえ	2人	どちらでもない	4人
----	----	-----	----	---------	----

◆ダンスに参加して、発見したことをひとつ教えてください。

- ・ダンスで気持ちを表せる。 ・表現力がついた。
- ・感情が変わるだけで表現の仕方が変わった。
- ・表現は人によってちがう。
- ・色んな表現の仕方があると知った。

◆感想を自由に書いてください

- ・動きを考えるのが楽しかった。
- ・音楽をかけると動きやすかった。
- ・いつもはやらないことをして楽しかった。

1. 実施した学校について

◆全児童生徒数 14名 ◆全クラス数 3クラス ◆全教員数 9名

2. 実施した学級について

◆学年 1～6年 ◆男女比 男子: 13名 女子: 1名

◆特徴や雰囲気

・知的障害をもつ子どものための学校。子どもたちはダンスや歌が大好き。

3. この事業に応募した動機やきっかけをお聞かせください。

昨年度も同様にワークショップをしてもらってよかったから。

4. この事業を実施してどうでしたか？(児童の様子について)4-1 自由にお答えください。

回数を重ねることで児童に変化があった。なかなか部屋に入ってこなかった児童が入ってこれたり、不安を言葉にしていた児童が楽しんでいたりした。

4-2 下記の項目に1～5段階でお答えください。

(1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.まったくそう思わない)

- 子供たちの豊かな自己表現がみられた。(1)
- 普段に比べて、子どもたちが自発的に参加していた。(1)
- 子供たちが、自分の行動や発言に自信を持つようになった。(2)
- クラスの中で、子どもたちの関係性が変化した。(3)
- 以前より協調性が生まれた。(3)
- 今まで知らなかった友達の良さや特徴を発見した。(3)

4-3 このワークショップ(ダンスアーティストによる授業)が、児童生徒のどのような能力を育むことに効果が高いと思われましたか？(下記の中から当てはまるもの上位3つに○をつけてください)

1. 表現する力(1) 2. 創造する力(1) 3. コミュニケーションする力(1) 4. イメージ(想像)する力
5. 感動する力 6. 集中する力 7. 協力する力 8. 共感する力 9. 考える力

5. この事業を実施してどうでしたか？(先生ご自身について)5-1 自由にお答えください。

児童の変化、教員自身の変化を思うと、本校で引き続き取り組みたい事業です。

5-2 下記の項目に1～5段階でお答えください。

(1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらともいえない 4.あまりそう思わない 5.まったくそう思わない)

- ダンスアーティストの考えやワークショップ方法を知ること、普段の授業に活かすためのヒントを得ることができた。(1)

- いままで知らなかった子供たちの新たな面を発見した。(1)
- 今後のクラスの運営に役に立つことを得た。(2)

5-3 問3-3でお答えいただいたことが、どのくらいの頻度で行えば定着すると思いますか。

1. 週に1回 2. 隔週に1回 ③. 月に1回 4. 学期ごとに1回 5. 半年に1回 6. 1年に1回

6. 本事業が発展するためのアドバイスがあれば、お書きください。

同じ学校で継続して取り組むことで、よりダンスアーティストとの交流が深まりいい作品ができるのではないかと思います。

7. アーティスト、又はJCDNへのご意見・ご感想をお書き下さい。

今年も、児童にとっても教員にとっても貴重な経験ができました。来年もぜひお願いしたいです。

回答者名： 重田美和(滋賀大学教育学部附属毒別支援学校)

※児童のアンケートは回答なし

滋賀県大津市立南郷中学校

【教員アンケート】 回収枚数:なし

※所定のアンケートの回収が間に合わず、事業後の振り返りコメントを抜粋。

ダンスの授業を通して、自分の良さだけではなく他の人の良さを見つけ、進んでコミュニケーションをとる力を育みたいと思ったので、応募しました。また、クラス替えをして、半年がたち良い意味でも悪い意味でも人間関係が固定化しつつある時期に、コンテンポラリーダンスを通して、学級をよりよくしたいという思いもありました。

コミュニケーション能力向上は我が校だけではなく、大津市の中学生の課題ではないかと感じています。グループでの活動など、複数のメンバーが集まり、ひとつの目的を達成しようとする時、グループのメンバーと様々な意見を交わしながら活動します。自分の意見だけを押し通そうとするとトラブルになります。トラブルになることを避けるために、意見を言わない生徒もいます。お互いの考えていることや、思いを伝えることが難しい生徒たちにダンスを通じて少しでもコミュニケーション能力が身につけることができれば、もっと充実した学校生活を送れるのではないかと思います。

1回目の授業では、生徒たちは、表現すること、創造することの難しさを感じていました。ダンスって自由に動いていいんだ！ということを知ったと思います。生徒に変化が見られたのは、2回目に来ていただいた時です。前回よりも大きく動いたり、進んでダンサーの近くに行って踊っていました。また、普段は違うグループで行動している生徒同士がペアになり、和気あいあいと話している姿を見た時に、変化を感じました。ダンスを通じて、友達の新たな一面が見えたり、今まであまり話したりしたことのない子と仲良くなったりと、コミュニケーションがとれるようになってきました。3回の授業はあっという間に終わりました。生徒たちの普段見せる一面とはまた違った一面がたくさん見られました。それは、生徒同士も感じていた様子でした。他の人の良さを発見した生徒も多くいました。この事業は大津市にとって、とても貴重な時間を与えてくれる取り組みだと思います。

今回の授業で、生のコンテンポラリーダンスを見られたことも刺激になった様子でした。今後の学校生活に生かしてくれるだろうと思っています。私自身も勉強させていただき、感謝しております。

(記: 西村智子/大津市立南郷中学校 体育教諭)